

Topix

★つきいち
アーキ・セミナー
in 西鶴賀&飯綱町

謹賀新年

『ANIMAL2008』

平成19年
第84回長野市野外彫刻賞

三沢 厚彦 / 作
城山公園(ふれあい広場東)
令和3年12月撮影



ブロンズ製のライオンが公園の丘から周りを見えています。

木彫りの彫刻をブロンズで鋳ぬいた作品で、ノミの彫り跡が見事に再現されています。

ボリュームのあるたてがみ、躍動感のある背中、愛らしい顔や尾の表情など緊張と緩和が融合されており、見る角度を変えることにより様々な表情が見られる作品です。

【長野市ホームページより抜粋】

◆野外彫刻のお問い合わせ◆

長野市文化スポーツ振興部 文化芸術課
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL 026-224-7504

ながの支部 今後の予定 1月~3月上旬

月日(曜日)	行 事 名	場 所
1月25日(火)	新春交流広場	ホテル信濃路 同封の案内をご覧ください
2月7日(月)	つきいちアーキ・セミナー 「地震災害時における避難所等の応急危険度判定」の説明会	長野市生涯学習センター4階 大学習室1 同封の案内をご覧ください
2月20日(日)	ワカサギ釣り	野尻湖
3月11日(金)	ボウリング大会	ヤングファラオ

内 容

- ・新年のご挨拶 🖐️
長野建設事務所 建築課長 塚田昌宏 🖐️
長野市長 荻原健司 🖐️
長野市建設部 建築指導課長 前田伸一 🖐️
支部長 土倉武幸 🖐️
- ・10月つきいちアーキ・セミナー 🖐️
- ・行政庁だより(長野県建設部建築住宅課) 🖐️
- ・11月つきいちアーキ・セミナー 🖐️
- ・特別賛助委員会だより(株式会社コーケン) 🖐️
- ・特別賛助委員会だより(LIXIL) 🖐️
- ・行政庁だより(建設部建築指導課) 🖐️
- ・行政庁だより(長野市教育委員会文化財課) 🖐️
- ・「二級建築士受験準備講座」のお知らせ 🖐️
- ・特別寄稿 街道シリーズ 🖐️
- ・須古宇 🖐️
- ・支部日誌・会員の動き・訃報 🖐️
- ・事務局だより 🖐️
- ・編集後記 🖐️



新年のごあいさつ

長野建設事務所 建築課長 塚田昌宏

新年あけましておめでとうございます。

長野県建築士会ながの支部の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より建築・住宅行政の推進にあたりまして、ご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、大雨による被害が続いて発生するなど、地球温暖化に起因する気候変動の影響が深刻さを増しております。

気候危機ともいえる非常事態を突破するため、県では昨年6月に「長野県ゼロカーボン戦略」を策定いたしました。2030年度までに温室効果ガス正味排出量を6割削減することを目指しており、住宅分野においては、高い断熱性能を有し、信州の恵まれた環境を最大限に活用したゼロエネ住宅の指針を策定し、エネルギー消費量の少ない、信州らしいゼロエネ住宅の普及・促進を図ってまいります。

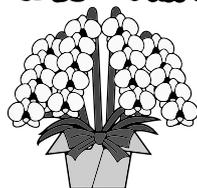
また、建築物の耐震化においては、長野県耐震改修促進計画（第Ⅱ期）の期間終了に伴い、内容を見直し、令和3年3月に第Ⅲ期計画を策定いたしました。

令和7年度末の住宅耐震化率の目標92%に向け、より一層の推進を図ってまいります。

これらの推進には、建築における豊富な知識、経験を有する皆様方のお力添えが不可欠であり、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、長野県建築士会ながの支部の益々のご発展と、本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

お祝いや贈り物に花ギフトご注文承ります。



胡蝶蘭などご予算に応じて、ご用意いたします。また、配達も承っておりますので、ご用命ください。
(※小布施町内配達無料)

フローラルガーデンおぶせ

〒381-0209 上高井郡小布施町大字中松 506-1
TEL:026-247-5487 FAX:026-247-5488





新年のごあいさつ

長野市長 荻原健司

明けましておめでとうございます。

長野県建築士会ながの支部の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は市政に対し御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年10月の長野市長選で多くの市民の皆様の温かい御支援を賜り、初当選の栄に浴し、長野市政を担当させていただくこととなりました。

長野市長としてのスタートを切った今、身の引き締まる思いとともに、長年の願いであった長野市への恩返しができる喜びを感じています。

長野市発展の礎となった長野冬季オリンピックでは、大勢の皆様に応援をいただき素晴らしい舞台を作っていただきました。今度は私が市長として市民の皆様の暮らしを支え、長野市の未来を切り開いていく番だと決意しています。

本年は、令和元年東日本台風災害と新型コロナウイルスという二つの大きな困難を克服するための躍進の幕開けの年としたいとの思いをもって市政運営に取り組んでまいります。

このため、緊急対策として、感染症の専門家等で構成する会議から助言をいただきながら感染拡大を防ぎつつ、今春に行われる善光寺御開帳を日本一の門前町大縁日で盛り上げるなど、新型コロナ収束後を見据えた景気刺激策を効果的に実施してまいります。併せて、令和元年東日本台風災害からの復旧・復興を強力に進めるとともに、変化に対処できる力（レジリエンス）を高め、災害に強いまちづくりを進めます。

また、市民の皆様がいきいきと健康的に暮らし、幸福感を持てるよう「健幸増進都市」を目指してまいります。

台風災害からの復興や新型コロナ対策をはじめ、様々な市政課題に対するこれまでの取組を、これからは私の経験や考えでアップデートし、長野市に新しい息吹と爽やかな風を吹き込みながら、市政を更に前進させてまいります。

結びに、今年一年の皆さまの御多幸と御健康を心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。





新春のごあいさつ

長野市建設部 建築指導課長 前田 伸一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日ごろから本市の建築行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和元年東日本台風災害から2年が経過し、被災地では個々の住宅再建も進んでいます。会員の皆様にご協力をいただいた「総合住宅相談会」は、2年間で計13回開催し、延べ172世帯からの相談が寄せられました。被災者の方々に寄り添った親身なご対応をいただいたことに、心より感謝を申し上げます。

さて、本市では昨年11月に加藤前市長から荻原新市長へと市政の櫓が手渡され、新市長の基本政策に基づき、これまでの取組について全庁で必要なアップデートに取り組んでいます。建築指導課としても、防災・減災対策、空き家対策などの更なる推進を目指してまいります。

住宅・建築物の耐震対策では、令和7年度まで5年間延長した「長野市耐震改修促進計画」に基づき耐震化の促進に取り組んでおり、今年度より「住宅耐震改修事業補助金」の補助率を2分の1から5分の4に拡充し、更なる耐震化の促進に力を注いでおります。

空き家対策については、民法や不動産登記法改正の動向、国の特定空家等ガイドライン改正などを受け、今年度「長野市空家等対策計画」の見直し作業を進めており、年度内に取りまとめる予定です。また、今後も「空き家ワンストップ相談会」を定期的で開催し、空き家の活用や適性管理にも繋げていきたいと思っております。

また、法令関係では、令和2年の国土交通省告示の改正で瓦屋根の緊結方法が強化され、本年1月1日から施行されました。長期優良住宅の普及の促進に関する法律でも、建築等計画の認定について区分所有住宅に係る申請区分が見直され、住棟認定などの制度が本年2月20日から施行されます。

本市では、今後とも災害に強いまちづくり、魅力あるまちづくりを目指してまいりますので、会員の皆様には引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、長野県建築士会ながの支部の益々のご発展と、本年が会員の皆様にとりまして良い年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。



新春のごあいさつ

支部長 土倉 武幸

新年明けましておめでとうございます。日頃より支部活動に対してご支援ご協力誠にありがとうございます。

さて、昨年もコロナに明け暮れた1年でありました。後半一旦収束に向かったかと思われたものの、年末にはオミクロン株が拡がりを見せ、再び予断を許さない状況になっております。

そんな不自由な状況下ではありますが、昨年は各委員会、ブロックを中心に着実な活動を推進いただき本当にありがとうございました。

特に被災建築物の応急危険度判定について、長野市以外の管内市町村において協定を締結しながら、組織体制の整備が遅れておりましたが、各市町村担当者との協議を開始することができました。また、制約が多かった西鶴賀エリアリノベーションや青年女性委員会による峰の原高原の活動も、リアルな動きが活発になってきております。

今後、コロナの落ち着きと共により積極的な活動をお願いするところですが、長野県建築士会が抱える課題にも、県下最多の会員を擁する支部として、より積極的にコミットしてまいります。財政的な問題に対応しながら、会員の皆様の役に立つ建築士会への変化を推進してまいりますので、皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

本年が皆様にとって実り多き年になりますようお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3・4年度ながの支部 委員会委員加入のお知らせ

青年・女性建築士委員会 関 博 之

令和3年12月14日に開催されました、支部幹事会において委員会加入について承認されました。

建築専用3次元CAD/BIMシステムの販売・サポート。
建築設計・施工・維持管理における新たな仕組み“BIM”を
それぞれのお客様に合った最適な形でご提案致します。



OA機器・測量製図機器・コンピュータ機器

株式会社 **イトウ**

<http://www.itoh.co.jp/>

最新の情報と技術をお客様とともに創造し、最適なソリューションをご提案致します。

〒381-0024 長野県長野市南長池498-1
TEL:026-221-4101 FAX:026-221-5313

信州おぶせくま
くまさんモナカ

ロンと可愛い
くまさんモナカ

熊出沒注意

バリバリの量中皮に
自家製の栗あんを
たっぷりつけて
お召し上がりください。

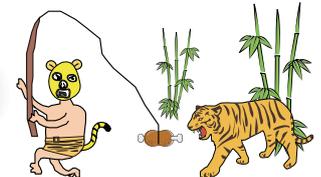
kumasan
monaka

小布施 創業元治元年 東風味堂

〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施414 TEL 026-247-2145

あなたの“伝えたい”をお手伝い

自分史、旅行記、絵画集、
写真集、詩集 etc...
お気軽にご相談ください。



企画・印刷 **有限会社 長野プリントサービス**

〒380-0836 長野市南県町1057-13 ☎(026)224-3469 FAX(026)224-8648
E-mail nps@janis.or.jp <http://www.janis.or.jp/users/nps/>

中心市街地リノベーションから見えてきた 「古い建物の改修の法的な課題と実務対応について」

建築活動委員会 緑川直彦

新型コロナ流行の第五波もようやく沈静化しつつあった10月23日に「つきいちアーキセミナー」を開催しました。まちなか特別委員会と建築活動委員会の共催です。セミナーには、今年の8月に完成した「まちなか（西鶴賀）エリアリノベーション」木造店舗改修プロジェクトのC-9棟の現地に10名、リモートで8名が参加。まちなか特別委員会の久米えみ委員長にプロジェクトの振り返りと、テーマの“中心市街地リノベーションから見えてきた「古い建物の改修の法的な課題と実務対応について」”と題して説明いただきました。



また、市街地の古い木造建物改修の法的な課題や実務的な対応の仕方について参考になるような手引集を作っているかどうかと久米委員長から提案があり、意見交換を実施。「改修は案件ごとに状況が様々で、具体事例に踏み込んで手引集を作ろうとすると“労多くして功少なし”となるのでは…」といった意見もあり、手引集の作成は時に見送りとなりました。

今回は木造の町屋を改修する際の手引集として京都市が作った「京町家できること集」を参考にして意見交換を行ったのですが、これが踏み込んだ内容でなかなか良く出来ています。こちらは京都市のホームページ（京都市情報館）からダウンロードできますので、興味のある方はご一読ください。

「まちなか（西鶴賀）エリアリノベーション」を見学し、将来の展望についても説明いただきました。次回は9区画内の2区画を、主に学生向けのシェアハウスに改修する計画があるそうです。集合住宅や寮などに比べて法的規制が緩やかな点、一緒に暮らすニーズが多くありそうな点、地域活性化への期待などから生まれてきた計画とのこと。今後の進展を応援したいと思います。



「京町家できること集」

行政庁だより

長野県建設部建築住宅課

「令和3年度 被災建築物 応急危険度判定士養成講習会」



前回、平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）に受講された方は更新をお願いいたします。

詳しい内容は、県ホームページまたはQRコードよりアクセスしてください。

長野市での講習会開催日は 2月15日(火)・18日(金) です。



「講習会のご案内」

～ いろいろいいづなでいい見学会 ～に参加して

元旦ビューティ工業株式会社 坂本 浩

令和3年11月27日(土)に飯綱町のリノベーション施設「いいづなコネクトWEST」「いいづなコネクトEAST」でつきいちアーキ・セミナーが行われました。つきいちアーキセミナーは、個人的にはながの支部各事業の中でも特に興味を持ち毎回楽しみにしているイベントですが、今回は驚きと感激に終始した一日となり、故に大変勉強になりました。まずは企画いただきました皆様、講師・アドバイザーの方々に感謝申し上げます。

いいづなコネクトWESTは 旧牟礼西小学校《右写真：上》

いいづなコネクトEASTは 旧三水第二小学校《右写真：下》

廃校となった二つの小学校をリノベーションして、『飯綱町をカッコいい田舎町にする』をコンセプトとする“株式会社カンマッセいいづな”が管理・運営・活用している施設です。(なんとこの“株式会社カンマッセいいづな”は我らがながの支部の土倉支部長が主催されている会社なのです。)



既存施設が学校施設であったことから、これを一般施設(商用・宿泊・イベント等)にリノベーションするにあたり幾多の苦労があったこと～またそれらのアプローチ、切り口について、参加者からの鋭い質問のあったこと。さすがにその道のプロの皆様故に、出る質問の濃いこと・・・また、これに応える設計担当された広瀬さんの細かい説明、“なるほど”と感嘆ばかり。法規面・構造面・意匠面のハード面で乗り越えなければならないハードルがこんなにあるものか？ 広瀬さんご苦労様でした♪

今後、各地区・地方行政においてこのような試みは増えてくると思われますが、ハード面ばかりでなくソフト面についても、今回のセミナーでは教えられたことが数多くありました。自分が住んでいる地域においても、少子化→過疎化傾向はさらに進んでしまうと危惧されており、うつむいて嘆くよりもこうべを上げて地域を上げてこのようなスキームを企画・推進すべきと痛感しました。

あいにくの雪模様の陽気でしたが、参加された皆様お疲れ様でした。



レストラン



コインランドリー



スポーツクラブ

天井走行クレーン

県内で唯一、(株)キトーのクレーンビルダーに登録！！



自社工場で製造されたクレーンは長野県内外、工場などの多くの現場で活躍しています。

垂直搬送機

昇降設備としてコンベア上で行われる安心・安全なリフターです。
法的に昇降機としての適用を受けず幅広く対応可能。

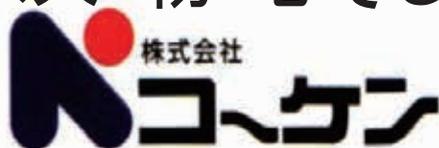


介護用リフト

介護施設はもちろん、個人宅にも導入実績多数
ベッド・浴室・トイレ・玄関・・・
「よいしょ！」で辛い思いをしていませんか？

昇降機の事なら何でもご相談下さい。

<人・物・心そして感動を運ぶ>



株式会社

コヘケン

本社 長野県岡谷市2398番地1

TEL0266-22-7565 fax0266-22-7566

長野支店 長野市大字風間761

TEL026-222-6505 fax026-222-6506

- 取扱い機種
- ・クレーン
- ・エレベーター
- ・福祉機器
- ・各種リフト
- ・垂直搬送機

URL <http://www.kohken-e.co.jp>

LIXIL

LIXIL

バーチャルショールームへようこそ



1 検索や価格が分かって便利!
2 すぐ更新できて便利!
3 商品のサイズと比較できる!!

アイコンを選択すると LIXILの工夫がチェックできます
画面下の矢印ボタンから 気になる商品にコピーできます
画面下の測定ツールボタンから サイズを測ることができます

エクステリア展示数最大の
東京エクステリアショールームを
PC・スマホ・タブレットで
ウォークスルー
歩き回るように
商品をチェック☑

バーチャルショールーム LIXIL 検索

<https://www.lixil.co.jp/showroom/virtual/>

相談したい時は
オンラインショールームへ



お客さま満足度 93% ※LIXILショールーム アンケート調べ

LIXIL おうちで選べる、相談できる。
オンラインショールーム

特許出願中

https://www.lixil.co.jp/showroom/online_customer_service/

令和4年4月1日から

工事届・除却届の様式が変わります。

建築基準法施行規則及び建築動態統計調査※規則の一部改正等に伴い、令和4年4月1日から、建築工事届（第40号様式）及び建築物除却届（第41号様式）の様式が一部変更となります。

新様式・建築工事届（第二面）

(第二面)	
【1. 着工及び工事完了の予定期日】	
【イ. 着工予定期日】	年 月 日
【ロ. 工事完了予定期日】	年 月 日
【2. 建築主】	
【イ. 建築主の種類】	<input type="checkbox"/> (1)国 <input type="checkbox"/> (2)都道府県 <input type="checkbox"/> (3)市区町村 <input type="checkbox"/> (4)会社 <input type="checkbox"/> (5)会社でない団体 <input type="checkbox"/> (6)個人
【ロ. 資本の額又は出資の総額】	<input type="checkbox"/> (1)1,000万円以下 <input type="checkbox"/> (2)1,000万円超～3,000万円以下 <input type="checkbox"/> (3)3,000万円超～1億円以下 <input type="checkbox"/> (4)1億円超～10億円以下 <input type="checkbox"/> (5)10億円超
【3. 敷地の位置】	
【イ. 地名地番】	
【ロ. 都市計画】	<input type="checkbox"/> (1)市街化区域 <input type="checkbox"/> (2)市街化調整区域 <input type="checkbox"/> (3)区域区分非設定都市計画区域 <input type="checkbox"/> (4)準都市計画区域 <input type="checkbox"/> (5)都市計画区域及び準都市計画区域外
【4. 工事種別】 <input type="checkbox"/> (1)新築 <input type="checkbox"/> (2)増築 <input type="checkbox"/> (3)改築 <input type="checkbox"/> (4)移転	
【5. 主要用途】 (1)居住専用建築物 () () (2)居住産業併用建築物 () () (3)産業専用建築物 () ()	
【6. 一の建築物ごとの内容】	
【イ. 番号】	() () ()
【ロ. 用途】	<input type="checkbox"/> (1)事務所等 <input type="checkbox"/> (1)事務所等 <input type="checkbox"/> (1)事務所等 <input type="checkbox"/> (2)物品販売業を営む店舗等 <input type="checkbox"/> (2)物品販売業を営む店舗等 <input type="checkbox"/> (2)物品販売業を営む店舗等 <input type="checkbox"/> (3)工場、作業場 <input type="checkbox"/> (3)工場、作業場 <input type="checkbox"/> (3)工場、作業場 <input type="checkbox"/> (4)倉庫 <input type="checkbox"/> (4)倉庫 <input type="checkbox"/> (4)倉庫 <input type="checkbox"/> (5)学校 <input type="checkbox"/> (5)学校 <input type="checkbox"/> (5)学校 <input type="checkbox"/> (6)病院、診療所 <input type="checkbox"/> (6)病院、診療所 <input type="checkbox"/> (6)病院、診療所 <input type="checkbox"/> (9)その他 <input type="checkbox"/> (9)その他 <input type="checkbox"/> (9)その他 <input type="checkbox"/> 多用途 <input type="checkbox"/> 多用途 <input type="checkbox"/> 多用途
【ハ. 工事部分の構造】	<input type="checkbox"/> (1)木造 <input type="checkbox"/> (1)木造 <input type="checkbox"/> (1)木造 <input type="checkbox"/> (2)鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (2)鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (2)鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (3)鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (3)鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (3)鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> (4)鉄骨造 <input type="checkbox"/> (4)鉄骨造 <input type="checkbox"/> (4)鉄骨造 <input type="checkbox"/> (5)コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> (5)コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> (5)コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> (6)その他 <input type="checkbox"/> (6)その他 <input type="checkbox"/> (6)その他
【ニ. 工事の予定期間】	() 月間 () 月間 () 月間
【ホ. 工事部分の床面積の合計】	() m ² () m ² () m ²
【ヘ. 建築工事費予定額】	() 万円 () 万円 () 万円
【ト. 新築工事の場合における地上の階数】	() () ()
【チ. 新築工事の場合における地下の階数】	() () ()
【7. 新築工事の場合における敷地面積】	m ²

主な変更点

【建築工事届】

- ・ 建築主の業種欄がなくなりました。
- ・ 建築主の資本の額等の欄が選択式となりました。
- ・ 工事予定期間（〇月間）は、6欄で建築物ごとに記載することとなりました。
- ・ 住宅部分の概要のうち、種類欄が「住宅の種類」と「住宅の建て方」の二つに分かれました。

【建築物除却届】

- ・ 住宅の利用関係の欄がなくなりました。

【共通】

- ・ 記入順や注意書きが修正されました

※建築動態統計調査とは…国が施策に役立つ統計をとるため、統計法及び建築基準法第15条に基づき実施しているもの。「建築着工統計調査」と「建築物滅失統計調査」がある。

様式変更についてのQ&A

Q：今までの様式は使えなくなるのですか？

A：使えなくなります。 令和4年4月1日時点で確実に新様式へ切り替える必要があります。ご協力をお願いします。

Q：新様式はどこで手に入りますか？

A：市HPに掲載予定です。

Q：令和4年4月1日より前に、新様式で提出できますか？

A：令和4年3月31日までは、新様式での受付は行いませんのでご注意ください。

ながのご縁を  信都・長野市 建設部建築指導課 審査担当 電話：224-5048

住宅の新築や建物の解体などを 計画されている皆さまへ

◆長野市内で開発や工事の計画を立てるときには、まずその土地が遺跡（埋蔵文化財包蔵地）の範囲内か否かを、以下の方法で確認してください。

- ① 長野市のホームページから行政地図情報（GIS）で検索する。
- ② ファックスや電子メールで埋蔵文化財センターに照会する。
- ③ 長野市役所や埋蔵文化財センターで遺跡地図を閲覧する。

◆遺跡がある場所（埋蔵文化財包蔵地の範囲内）で、土地の掘削を伴う建築や土木工事などを行うときには、文化財保護法による工事着手前の届出が義務付けられています。

（文化財保護法第93条第1項）



**届出をせず、遺跡内で工事を行った場合、
工事を中断していただくことがあります！**

◆お問い合わせは…

長野市教育委員会文化財課 長野市埋蔵文化財センター
〒381-2212 長野市小島田町1414番地（長野市立博物館内）
電話 026-284-0004 FAX 026-284-0106
電子メール maibun@city.nagano.lg.jp



詳細はこちらから

「二級建築士受験準備講座」のお知らせ

職業訓練法人 長野地域職業訓練協会・長野地域職業訓練センターからのお知らせ

「二級建築士受験準備講座」の開講について

1 学科・製図コース

(1) 学 科 (40回)

- ① 受講期間
令和4年2月5日(土)から令和4年7月2日(土)
延20日間
- ② 日 時
原則毎週土曜日（週1回）
午前9時30分～午後4時30分（昼食1時間）
- ③ 講座内容 法則・計画・構造・施工
（各部門10回 合計40回）

(2) 設計製図（18回・製図用具持参）

- ① 受講期間
令和4年7月9日(土)から令和4年9月3日(土)
延9日間
- ② 日 時
原則毎週土曜日（週1回）
午前9時30分～午後4時30分（昼食1時間）

(3) 受 講 料（教科書は別途受講生負担）

雇用保険等加入者 75,000円
雇用保険等未加入者 85,000円

(4) 会 場

長野職業訓練センター2階 第3教室

(5) 募集人数 10名

2 製図コース（製図コース限定で受講する場合は過去に学科合格者に限る）

(1) 製 図（18回・製図用具は各自持参）「学科コースと合同」

- ① 受講期間
令和4年7月9日(土)から令和4年9月3日(土)
延9日間
- ② 日 時
原則毎週土曜日（週1回）
午前9時30分～午後4時30分（昼食1時間）

(2) 受 講 料（教科書は別途受講生負担）

雇用保険等加入者 35,000円
雇用保険等未加入者 40,000円

(4) 会 場

長野職業訓練センター2階 第3教室

(5) 募集人数 10名

3 申込方法

別紙受講申込書に記入の上、Fax又は直接申込んで下さい。長野市大豆島4034「長野地域職業訓練センター」

TEL 026-221-0505

FAX 026-221-0036

4 受付期間

令和3年12月20日(月)から令和4年1月21日(金)まで

東海道五十三次の内

金谷宿～菊川の里まで歩く

2017年11月18日と19日の1泊2日の日程で、静岡県島田市にある旧東海道金谷宿から静岡県掛川市にある日坂宿経由掛川宿までの約19kmを歩く予定。1日目の今日は大井川を渡し、金谷宿から諏訪原城跡経由で菊川の里までの工程。公称距離6.1km、参加者は67名、旅人企画の社員3名、旅行会社（TJ）の添乗員2名、合計72名。

長野IC近くの、旅行会社（TJ）駐車場に長野地域の方が集合し、中野市、須坂市方面から来たバスに乗る。4時30分にこの駐車場を出発、更埴IC、姨捨SA、麻績IC、安曇野IC、松本のIC、西塩尻北IC、みどり湖PA、岡谷IC各所で参加者を迎え、諏訪湖SAで南信の参加者の方と乗り換等行い、大型バス2台で高速道を乗り継ぎ、静岡県島田市に向かう。

歩く時の班分けは3つに分け、私はその内の2班に入る。「旅人企画」のウォークリーダー（随行案内者）は、女性で名所旧跡をよく知っていて足の速い菅原さん。今日も雨の中を歩く、よほど雨に取りつかれている「集団」である。

現在の大井川橋を渡る前にバスは「蓬萊橋」という大井川に架かっている人のみ通れる木造の橋の駐車場にきた。大井川の結構川幅がある所に架かっている長い橋を渡ろうという事で、渡ってから又バスに戻って来る様になる。映画やテレビで古い時代の橋が出てくる時は、この木造の「蓬萊橋」が出て来る事があるとウォークリーダーから話を聞く。長い木製の橋を良くここに架けたものだと感心する。橋を渡っている時には床、手摺、などしか見えないが、土手に戻って橋を見ると、川の流りに近い部



蓬萊橋正面



蓬萊橋周辺整備工事の表示板



ギネスに認定になった「世界一長い木造歩道橋」

分は鉄筋コンクリート造になっているが木製に見えるように作ってある。「世界一長い木造歩道橋」897.4mでギネスに認定になっている。今この橋の入り口の周辺を整備していた。今日私は左足が痛くて、「蓬萊橋」の一番先まで渡る事が出来なくて途中から引き返す。ウォーキングポール持参でも一日大丈夫かなと心配した。



トラス橋の大井川橋



金谷宿川越し場跡の説明板

バスに乗り、本来の旧東海道五十三次の島田宿にある、大井川川越遺跡近くの駐車場に着く。先月、長野に帰る時にバスに乗った所だ。例によって準備運動をし、本日の大まかな名所旧跡を聞き、出発する。

現在の大井川橋を渡し金谷宿に入る。

『大井川は江戸時代の、駿河と遠江の国境となる所で、駿府城を守るために橋は作られませんでした。金谷宿も川越し場跡があり、説明板があります。この金谷宿は東西16町24間、本陣3軒、脇本陣1軒、旅籠51軒、人口は男性2,074人、女性2,197人、合計4,271人の構成。金谷宿の本陣は河村家、佐塚家、山田家で、現在も佐塚本陣は子孫が健在で本屋を経営しています。佐塚本陣跡の近くに河村（柏屋）本陣跡と、角谷脇本陣跡があります』とウォークリーダーの話。



山田家本陣跡表示板の前でウォークリーダーより説明を受ける

少し歩くと「ここに旧家 加藤家が有りました」と木製の案内板がある。「ここに平成16年まで江戸時代に建てられた加藤家が残っていました。地元では「しとみ戸」などを含め昔



東海道金谷宿案内絵図の前にて

の姿の復元を目指してあります。金谷川越し、街道の会」地元の保存会の人を立てたのを見る。が、この建物はどこにあるのか見つからなかった。

江戸から53番目の金谷一里塚を通り、石畳の金谷坂に入る。

『金谷峠の山道は粘土質で歩きにくいので、山石を敷き詰めて雨の日でも楽に歩けるようにしたものです。この金谷坂ではコンクリート舗装されて残った石畳みが30M程であったのが、1991年（平成3年）に島田宿のボランティアの人約600人が「平成の道普請」で石畳みが430mまで復元されました』とウォークリーダーの話。

島田市指定史跡「金谷坂の石畳」を通りぬけ、坂を上りきると、一面見事な茶畑が見えた。平らで広い茶畑である。茶畑の中の舗装された真っすくな道を歩く。芭蕉の句碑の所でウォークリーダーに句碑文言の説明を聞く。芭蕉もここを通過して何句作ったのだろうか。

諏訪原城の看板と「史跡 諏訪原城址」の石碑、地図等の案内板が立っている所を通り城址を歩く。とてつもなく広い場所で、本丸跡、二の曲（北馬出し）、天主台地（2層からなる矢倉物見が常駐）などがあり、堀も1号から16号まである。

ウォークリーダー（随行案内者）の説明を聞く。『この諏訪形城は武田信玄が築城に着手し、天正元年（1573年）武田勝頼によって完成され、天正3年長篠の戦で織田信長、徳川家康に敗北、その後の8月に家康が入城し、牧野城と改名します。勝頼が城内に諏訪大明神を祀った事から諏訪原城の名が付いたと言われていま



金谷宿一里塚、江戸より五十三里



旧東海道金谷の石畳入口



金谷坂の石畳説明板



復元された金谷坂の石畳



国指定史跡諏訪原城跡案内板

す。この城は武田流築城術の典型的な城で、攻撃のために備えられた三日月堀と曲輪がセットになった大きな「丸馬出」が残っています。又この城は駿河から遠江に入る要害の地にあり、高天神城（静岡県掛川市）攻略の為の城として大事な役割を果たしていました。天正9年（1581年）に高天神城が落城し、武田氏が滅亡すると



三号堀

この城の必要性がなくなり、家康が関東に移った事から天正18年（1590年）頃、廃城になりました。昭和29年（1954年）静岡県指定史跡となり、昭和50年（1975年）国指定史跡となっています。この城は地形に守られた「後ろ堅固な城」と、縄張りの傑作な城であり、街道と密接に結びついた城です』

とにかく広い面積。堀があちこちにあり、曲がりくねって深く、幅が広く、攻めるに大変。木製立て札に、曲輪、土塁、虎口丸馬出、縄張り等築城の用語が色々書いてある。

諏訪原城址を後にして歩き、菊川坂石畳に着く。ウォークリーダーの話によると『2000年に街道の石畳みの発掘調査が行われ、江戸時代の石畳が確認され、金谷坂の石畳みと合わせて700m程の石畳になりました。

菊川は金谷宿と日坂宿の間にある間の宿として、中世では「宿」として知られており、江戸時代では立場（休息所）で、ここから日坂宿の間に「小夜の中山」という坂道があり、その峠越えをする前の休息所の役割をしていました』



本丸跡

この菊川の里で本日の「歩け歩け」は終わる。夕方には雨も小降りになってきた。



「間の宿菊川」の看板

今日は短い距離なので左足が痛かったがウォーキングポールの助けもあって何とか歩けた、感謝感謝である。筋肉をほぐす運動をしてからバスに乗る。楽しみな夕食は「四季彩述勝」と言う料亭で和食料理をいただく。お品書きが添えてあり、上品な美味しい料理に堪能する。

食事が終わり、バスに乗り「ホテルルートイン島田駅前」に到着し、部屋のキーが入った封筒を手に入れた。明日の天気は「晴れ」と言う天気予報を聞き安心する。

本日の歩行距離は7.2km。明日は日坂宿から掛川城のある掛川宿まで歩く予定。興味ある掛川城が見れる事を楽しみにしながらベットに入る。

（次回に続く）



◆題字「須古字」には先輩の魂を引き継ぐという意味があります。

須高三会合同講習会および 新年会中止のご案内

例年1月に開催しております、須高三会合同講習会および新年会ですが、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況を鑑み、会員の皆さまや皆さまのご家族の健康を考え、本年度も止むを得ず中止とさせていただきます。

昨年度の5月の須高三会合同懇親会から中止が続いており、皆さまにお会いできる機会がなく非常に残念です。

また、講習会・新年会を楽しみにしていただいております、会員の皆さまには大変申し訳ございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

(須高ブロックの方へは12月会報に「ご案内」を同封しましたのでご確認ください。)

支部日誌

事務局

開催日	行事名	開催日	行事名
10月24日(日)	青年・女性建築士委員会(峰の原高原)	11月25日(木)	特別賛助委員会(レストランやま)
11月7日(日)	青年・女性建築士委員会(峰の原高原)	11月27日(土)	つきいちアーキ・セミナー「いいいいいいづなでいい見学会」(いいづなコネクトWEST)
11月12日(金)	まちづくり・防災合同委員会(web会議)	12月7日(火)	三役会(web会議)
11月16日(火)	三役会(web会議)	12月14日(火)	幹事会(web会議)
11月21日(日)	青年・女性建築士委員会(峰の原高原)	12月14日(火)	編集部会(テレワーク活用)
11月23日(火)	まちなか特別委員会 (西鶴賀空き家C-3)		

事務局だより

◇会費納入について

11月2日の口座引落にて会費を納入いただきました会員さま、ご協力ありがとうございました。

また、まだ納入いただけていない方は、年度末も近づいてきましたので、早めに納入いただきますようお願いいたします。

なお、令和4年1月17日(月)以降に、先にお送りしてある振込取扱票でゆうちょ銀行の窓口又はATMで現金にてお支払いいただくと、新たに払込人様に110円をご負担いただくこととなりますので、ご注意ください。

詳細はゆうちょ銀行ホームページでご確認ください。QRよりアクセスできます。



◇長野県収入証紙販売中

支部事務局では長野県収入証紙を販売しております。確認申請、建設業許可申請等にご入用な方は、ぜひ支部事務局でお買い求めください。

会員の動き

11月末現在 360名

入会者 11月 なし

退会者 11月 なし

会員増強に
ご協力ください



訃報

南部ブロックの池田 富平氏が11月6日に死去されました。

ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。



編集後記

令和4年が幕を開けました。昨年もコロナが猛威を振るいました。収束傾向になったとは言え新型のオミクロンというウィルスが出現し予断を許さない状況です。人々の暮らしにマスクが欠かせない時代。人の表情が見えないというのは、コミュニケーションをする上で不安を感じます。Withコロナと言いますが、先が見えない状況。人間の進化が問われていると思います。「コロナのおかげでこんな良い時代になった!」そんな希望を持ちたいです。(H.S)